

地域と医療の連携の架け橋を作るため ～ホウカツについて学ぶ～

西新井病院は地域包括支援センター西新井本町（以下、ホウカツ）の絆のあんしん協力機関※に、今年度より登録しました。絆のあんしん連絡会での講義、西新井ハートセントラルクリニックでの出張相談会の開催などお互いに連携を行ってきました。

この研修では病院窓口や診察での対応をスキルアップする内容で、ホウカツが講師として参加しました。ホウカツの仕事内容や取り組み、介護保険制度の仕組みについてホウカツと医療連携の必要性が伝わるわかりやすい講義でした。



ホウカツ職員が、オレンジベストを着用し講義。ホウカツのご紹介をする際の目印として患者さんにも伝えやすいですね。

※絆のあんしん協力機関とは・・・高齢者に気を配り、気になる方に関して、ホウカツへ連絡する機関。町会・自治会、商店街、新聞配達店、郵便局など。



講義を聞きながらメモを取り真剣に受講されています。窓口や診察での対応に活かしたいという思いが伝わります。



講義終了後に、看護師の方から質問や要望がありました。今後の連携が期待されます。

取材日：令和5年10月31日 参加者数：16名

取材メモ：ホウカツの取り組みについて知ってもらうよい機会となりました。今後の連携も楽しみです。（足立社協 地域福祉課）

問合せ先：地域福祉課 ☎6807-2460 FAX5681-3374